

株主の皆様へ

NSD REPORT

第50期 事業のご報告

2018年4月1日から2019年3月31日まで

CONTENTS

P1…トップインタビュー

新技術を積極的に取り込み、人や社会に役立つソリューションを創造し続けてまいります。

P3…中期経営計画

『NSD～TO THE NEXT STAGE』



人に、みらいを
人と、みらいへ

人の想いがかなう、みらいをITで支えたい

トップインタビュー 新技術を積極的に取り込み、人や社会に役立つソリューションを創造し続けてまいります。



代表取締役社長 **今城 義和**

当社は2019年4月8日をもちまして、創立50周年を迎えることができました。

株主の皆様からのご支援に心より感謝申し上げます。

Q 第50期(2019年3月期)の業績の総括と評価をお聞かせください。

第50期の国内経済につきましては、米中貿易摩擦などの影響から一部に景気拡大に陰りがみられましたが、情報サービス産業においては、IT先端技術の普及やデジタルトランスフォーメーションの進展等を背景に、企業の競争力強化に向けた戦略的IT投資や生産性向上を目的としたIT投資が拡大するなど、受注環境は引き続き

き良好に推移しました。

こうした環境下、中期経営計画の初年度となる第50期の連結業績は、売上高・利益ともに、第49期比増収増益となりました。

これは、主力のシステム開発事業において、金融業からの受注が順調に推移したことに加え、サービス業、運輸業、電気・ガス業からの受注が大きく増加したことから、大幅な増収となったことが主因です。また、システムサービス事業において、株主優待サービスをはじめ子会社のサービス型IT事業が大きく伸長するとともに、人材管理システム会社の子会社化等により増収となったことも寄与しました。

この結果、中期経営計画で掲げた売上高・

利益の当初計画を達成するとともに、中期経営計画の注力事業である新コア事業の売上高についても計画66億円に対し70億円となるなど、業容拡大も順調に進んだ1年となりました。

Q 中期経営計画における成長戦略の考え方と進捗状況をお聞かせください。

中期経営計画では、『「人とITの未来」を提案する会社』を長期的に目指す姿と定め、システム開発における新技術対応力の強化と新技術領域等における新たな成長機会の追求に取り組むとともに、サービス型IT事業のさらなる強化に取り組むことを基本戦略としております。

新技術への取り組みとして、2018年4月に先端技術推進本部を設置し、9月にはAIベンチャーのパルスボッツ株式会社と資本業務提携契約を締結しました。2019年4月には、顧客と新製品・新サービスを共創することを目的に、株式会社NSD先端技術研究所を新設するとともに、先端技術推進本部を事業部とし開発部門として強化するなど、新技術対応に向けた体制整備は順調に進みました。加えて、デジタルトランスフォーメーション関連事業の拡大に向け、データビジョン事業部の新設やレノボ・エンタープライズ・ソリューションズ株式会社との戦略的協業

の開始など、データサービス分野の取り組みも進めております。

また、2018年7月に鴻池運輸株式会社と同グループのシステム開発の企画・管理等を手掛ける合併会社を設立するなど、既存事業においても、さらなる受注の拡大に向けた対応を進めております。

Q 第51期(2020年3月期)以降の業績の見通しをお聞かせください。

米中貿易摩擦の影響など、国内景気の先行きには不透明感があるものの、企業の競争力強化や生産性向上を目的としたIT投資は引き続き高水準で推移すると見込まれ、良好な受注環境が続くと思われま。こうしたIT投資へのニーズ拡大を着実に受注につなげるとともに、新規事業・新技術領域における成長機会を追求し、一層の事業拡大に努めてまいります。

第51期の連結業績は、今後の受注環境を踏まえ、売上高は第50期比5.7%増の655億円、営業利益は7.5%増の93億円、経常利益は7.4%増の94億円、親会社株主に帰属する当期純利益は4.9%増の61億円を計画しております。

これに伴い、中期経営計画の最終年度である第52期の計画については、売上高を当初の

630億円から700億円に、営業利益を85億円から100億円とするなど、大幅に上方修正いたしました。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いいたします。

利益還元につきましては、第50期の好調な業績を踏まえ、期末配当は2018年10月に公表した増配予想からさらに3円増配となる、1株当たり60円をお支払いいたしました。その結果、第49期比8円の増配、連結配当性向は43.1%となりました。

第51期は創立50周年の記念配当として第2四半期末を基準に1株当たり28円、期末配当として第50期比3円増配となる1株当たり63円の合計91円とさせていただきます。

また、株主の皆様へのより一層の利益還元及び資本効率の向上を目的として、継続的に自己株式の取得を実施しておりますが、第51期も5月から6月にかけて約30億円の自己株式を取得いたしました。

株主の皆様におかれましては、引き続き、当社へご支援を賜りますようお願い申し上げます。

●第50期(2019年3月期)連結業績サマリー

売上高	61,944百万円	前年度比 6.7%増	▲
営業利益	8,654百万円	前年度比 9.3%増	▲
経常利益	8,756百万円	前年度比 7.8%増	▲
親会社株主に帰属する当期純利益	5,817百万円	前年度比 8.3%増	▲

●中期経営計画連結計数目標

	第49期 (2018/3)	中期経営計画期間			
		第50期 初年度(2019/3)		第51期 2年目(2020/3)	第52期 最終年度(2021/3)
		当初計画	実績	修正計画	修正計画
売上高	58,080	60,000	61,944	65,500	70,000
※新コア事業売上高	5,595	6,600	7,048	8,500	12,000
営業利益	7,918	8,100	8,654	9,300	10,000
経常利益	8,119	8,200	8,756	9,400	10,100
親会社株主に帰属する当期純利益	5,368	5,500	5,817	6,100	6,800

※新コア事業とは、新技術関連のシステム開発、システムサービス、システムプロダクトに係る事業をいいます。

基本戦略

- 1 新規事業・新技術領域の拡大
- 2 システム開発の **新技術対応力向上**
- 3 **人と組織力**のさらなる強化

連結計数目標 (最終年度: 2021年3月期)

売上高 700 億円 (当初 630億円)	新コア事業売上高 120 億円 (当初 100億円)	営業利益率 13% 以上	ROE 12% 以上 (当初 11%以上)
------------------------------------	---	------------------------	------------------------------------

※ 新コア事業とは、新技術関連のシステム開発、システムサービス、システムプロダクトに係る事業をいいます。

株主の皆様への利益還元策

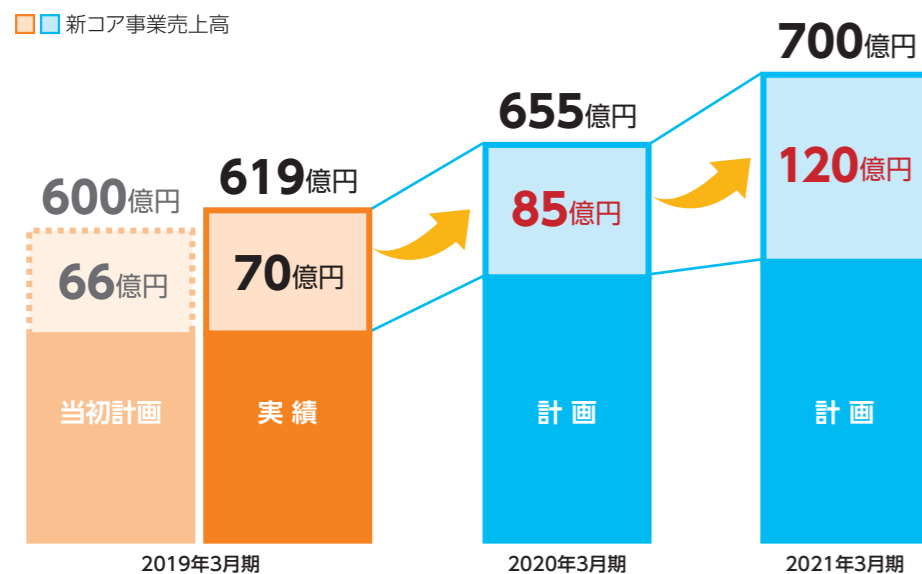
- 1 連結配当性向 **40%以上**
- 2 **積極的な利益還元を実施**

2019年9月末日現在の株主様を対象に
1株当たり28円の創立50周年記念配当を予定

1. 通期の配当性向 **50%以上** (通常40%以上+記念配当+10%)
2. 配当金総額 **50千万円増額**

初年度は計画を上回る進捗で、連結計数目標の上方修正を行いました

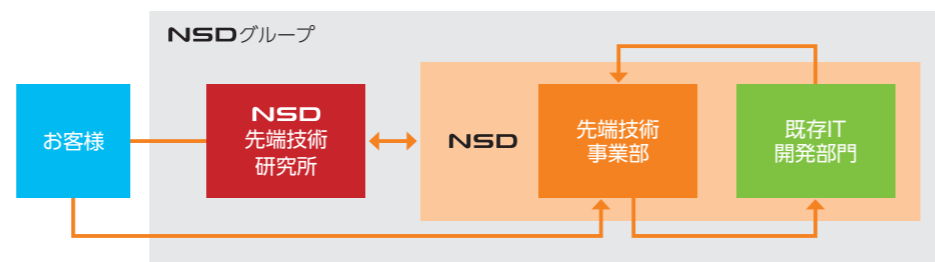
実績及び連結計数目標(売上高)



新技術領域における取り組み体制

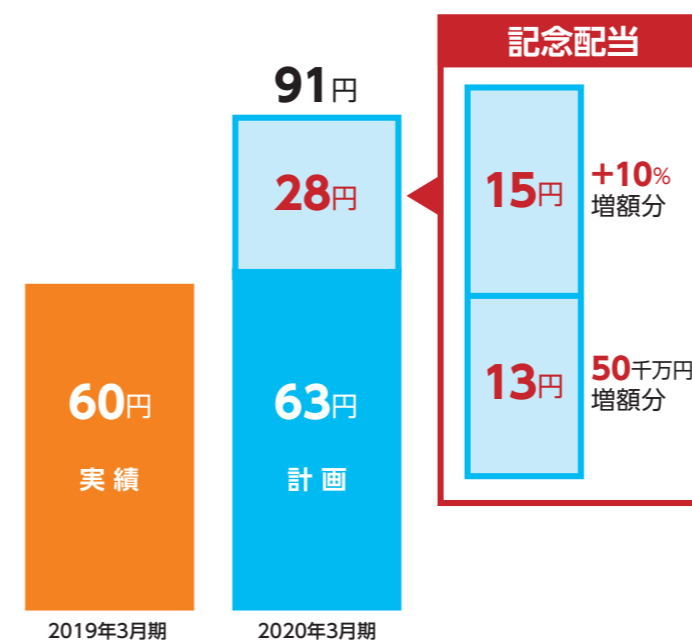
2019年4月にNSD先端技術研究所を設立
 NSD先端技術研究所と、NSD本体の先端技術事業部及び既存の開発部門がお互いに連携することにより、新技術領域におけるお客様との共創を目指してまいります。

NSDグループにおける役割分担

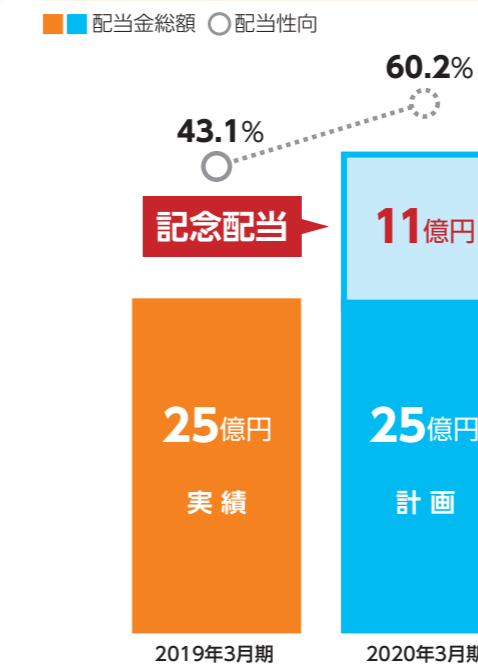


- 研究所 AIなど先端技術の研究開発及び新サービス・新製品の企画
- 事業部 先端技術を応用したシステムの開発、新サービス・新製品の開発

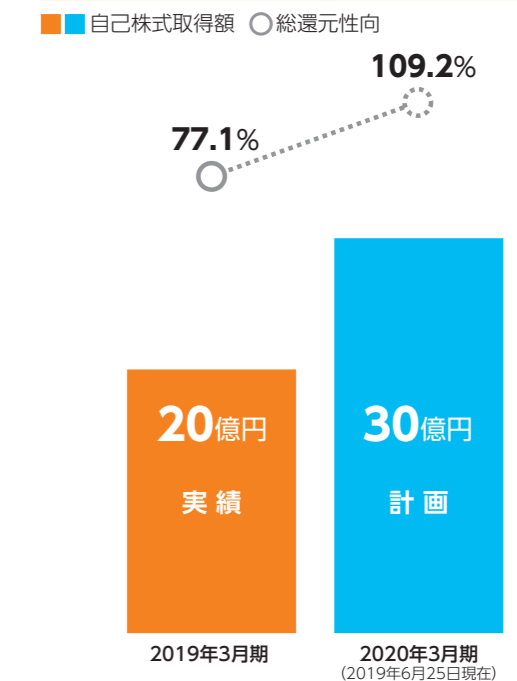
1株当たり配当金



配当金総額と配当性向



自己株式取得額と総還元性向



シンボルマーク・企業スローガンには、「人」を最大の財産と考え、お客様から信頼され愛される人創りをめざすNSDの企業姿勢を込めています。

マークのモチーフ

「人」の文字、躍動する人の姿をモチーフとして、社名「NSD」の「N」を表現しています。右上への跳ね上げは、「人の腕」を、球体は「頭（顔）」を表現しています。

コーポレートカラー

若葉の色をイメージしたグラデーショングリーンは「成長・発展」を表し、オレンジは新しいものへ挑戦する「熱意」を表現しています。

経営理念

NSDグループは、社員・お客様・株主の皆様との共存共栄を企業活動の原点として、常に最先端のIT技術を探求し、人や社会に役立つソリューションの創造・提供を通じて、社会の健全な発展に積極的に貢献します。

経営の基本方針

社員とともに

社員が最大の財産であることを認識し、社員一人ひとりの持つ無限の可能性を信じ、健全で働きやすい環境を提供し、夢と誇りを持てる働きがいのある会社にしていきます。

お客様とともに

お客様の発展に寄与し、お客様の期待に応え、お客様から常に信頼される企業をめざします。

株主の皆様へ

公正で透明性の高い経営を推進し、効率的な事業活動を通じて、企業価値の向上をめざします。

財務ハイライト

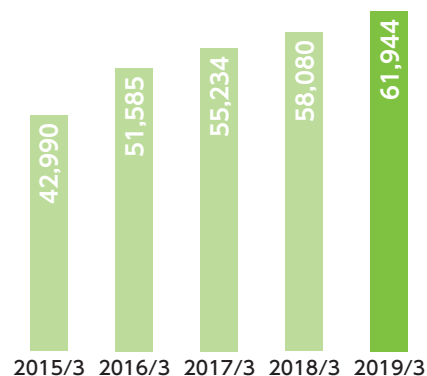
(百万円)

	第46期 2015年3月期	第47期 2016年3月期	第48期 2017年3月期	第49期 2018年3月期	第50期 2019年3月期
売上高	42,990	51,585	55,234	58,080	61,944
営業利益	5,144	6,378	7,173	7,918	8,654
売上高営業利益率 (%)	12.0	12.4	13.0	13.6	14.0
経常利益	5,326	6,456	7,300	8,119	8,756
売上高経常利益率 (%)	12.4	12.5	13.2	14.0	14.1
親会社株主に帰属する当期純利益	2,973	3,110	4,543	5,368	5,817
1株当たり当期純利益 (円)	72.04	70.98	105.81	126.76	139.31
総資産	49,797	48,193	50,910	54,046	55,878
純資産	42,707	41,561	43,977	46,013	47,345
1株当たり純資産 (円)	946.34	942.33	1,010.67	1,074.17	1,132.72
自己資本比率 (%)	84.8	85.1	85.2	83.9	83.9
ROE (%)	6.9	7.5	10.8	12.1	12.6
1株当たり期末配当金 (円)	33(45)	37	44	52	60
配当性向 (%)	45.8	52.1	41.6	41.0	43.1
総還元性向 (%)	165.7	112.1	63.7	66.3	77.1
株主総利回り (%)	143.0	137.6	136.7	184.2	220.3

(注) 第46期の1株当たり期末配当金の()内は、創立45周年記念配当額です。また、同配当性向は記念配当額を除いて算出しております。

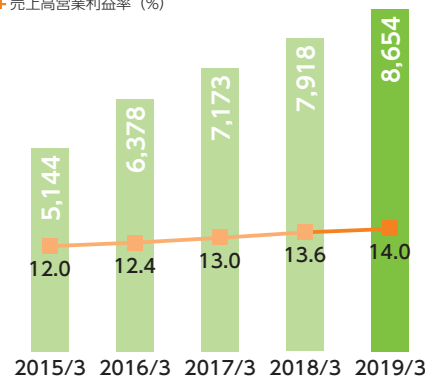
売上高

(百万円)



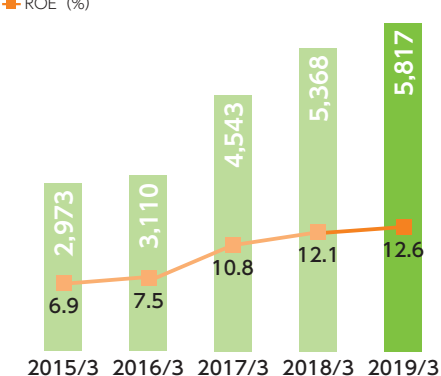
営業利益／売上高営業利益率

■ 営業利益 (百万円)
 ■ 売上高営業利益率 (%)



親会社株主に帰属する当期純利益／ROE

■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)
 ■ ROE (%)



会社概要 / 株式状況

会社概要 (2019年3月31日現在)

商号	株式会社NSD
創立	1969年4月8日
本社	〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2丁目101番地 ワテラストワー 03 (3257) 1130 (代)
資本金	7,205百万円
従業員数	3,428名 (連結)
ホームページ	http://www.nsd.co.jp/

取締役・監査役及び執行役員 (2019年6月25日現在)

代表取締役社長	今城 義和	専務執行役員	※前川 秀志
取締役	前川 秀志	専務執行役員	※矢本 理
取締役	矢本 理	執行役員	※鈴木 正彦
取締役	鈴木 正彦	常務執行役員	川内 達夫
取締役 (社外)	陣内 久美子	常務執行役員	清田 聡
取締役 (社外)	山下 公央	常務執行役員	小松 昭隆
監査役 (常勤)	近藤 潔	常務執行役員	新野 章生
監査役 (社外)	小田 晋吾	執行役員	榎藤 恭子
監査役 (社外)	橋爪 規夫	執行役員	佐々木基好
		執行役員	品川 肇
		執行役員	志村 利也
		執行役員	杉浦 勝
		執行役員	鈴木 信二
		執行役員	高橋 右門
		執行役員	八木 清公

※取締役を兼務しております。

主要な事業所及び関係会社 (2019年6月25日現在)

【事業所】	【関係会社】
本社	株式会社NSDビジネスイノベーション
大阪支社	株式会社ステラス
名古屋支社	株式会社NSD先端技術研究所
福岡支社	株式会社FSK
	NSD International, Inc.
	成都仁本新動科技有限公司
	日本RXテクノロジー株式会社
	株式会社シェアホルダーズ・リレーションサービス
	株式会社プロシップ
	コウノイケITソリューションズ株式会社

株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	200,000,000株
発行済株式総数	47,172,160株
単元株式数	100株
株主数	19,243名

大株主 (2019年3月31日現在)

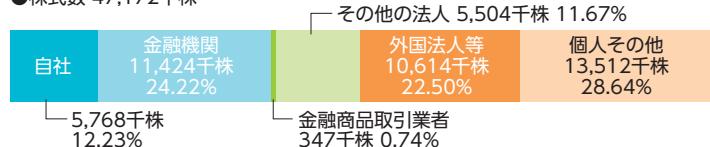
大株主	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	4,057	9.80
IPC株式会社	3,124	7.55
野村信託銀行株式会社	2,242	5.42
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,187	5.28
有限会社KDアンソエイツ	1,650	3.99
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	1,471	3.55
NSD従業員持株会	1,260	3.04
橋田 麗子	1,232	2.98
JP MORGAN CHASE BANK	1,083	2.62
RBC IST	1,083	2.62

(注1) 千株未満は切り捨てて表示しております。

(注2) 持株比率は自己株式 (5,768千株) を控除して算出し、小数点以下3桁目を四捨五入して表示しております。

所有者別株式分布状況 (2019年3月31日現在)

●株式数 47,172千株



(注1) 株式数は千株未満は切り捨てて表示しております。

(注2) 所有比率は小数点以下3桁目を四捨五入して表示しております。

コラム

こどもプログラミング コンテストへの協賛や 被災地復興支援への 取り組み (CSR活動)

当社は、社会貢献活動は企業の重要な使命であると認識し、積極的に取り組んでおります。

こどもプログラミングコンテストへの協賛や、株主優待制度や社員からの寄付による被災地復興支援、発展途上国でのインフラ整備などの支援に取り組んでいるほか、障がい者支援の一環として、日本で開催されるワールドパラノルディックスキーワールドカップへの協賛を続けております。

当社は、このような社会貢献活動を行うことにより、企業の社会的責任を果たしてまいります。



西日本豪雨の被災地を上空から見た様子



2019ワールドパラノルディックスキーワールドカップ札幌大会にて力走する日本人選手
写真提供：日本障害者スキー連盟

NSDの株主優待について

持株数・株式保有期間に応じて発行いたしますポイントで、Webサイト、カタログより約100種類のグルメ商品、日用雑貨などから株主様のお好きな商品をお選びいただく「株主優待ポイントシステム」を採用しています。



国産黒毛和牛 焼肉用

NSD株主優待サイト

URL : <http://nsd.sr-s.co.jp/>

株主優待ポイントシステム

「株主優待ポイントシステム」は、持株数・株式保有期間に応じたポイントを株主様に発行し、株主様がWebサイト上またはカタログより商品を選択することができるサービスです。

サービス対象者

9月末日現在の株主名簿に記載された、100株以上保有の株主様

株主優待実施期間

11月中旬から翌年3月24日（3月24日が休日の場合は前営業日）まで

優待ポイント

	1年未満	1年以上	3年以上
100株以上 200株未満	1,000	1,500	2,000
200株以上 500株未満	2,000	3,000	4,000
500株以上 1,000株未満	3,000	4,500	6,000
1,000株以上 2,000株未満	4,000	6,000	8,000
2,000株以上	5,000	7,500	10,000



株主優待(お手続き・商品等)のお問い合わせはこちら

NSD株主優待事務局

電話:0120-22-9759 (10:00~17:00 土日祝日・年末年始を除く)

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会関係 3月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関	

株主優待トピックス

株主優待の2019年3月末時点の「寄付」のご報告

株主優待の2019年3月末時点の「寄付」の状況は、株主の皆様のご支援により合計額は1,521,500円（詳細は以下のとおり）となりました。この寄付につきましては、2019年5月に各団体への手続きが完了しておりますのでご報告いたします。今後とも株主の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

北海道胆振東部地震の被災地への寄付

寄付申込口数…884口 金額…442,000円

2018年9月に発生した北海道胆振東部地震の被災地を支援するため、2019年2月に北海道へ直接送金いたしました。この寄付金は、北海道の2018年度の予算に組み込まれ、今回の震災で被害を受けたライフラインの復旧支援等に幅広く活用されました。

熊本地震の被災地への寄付

寄付申込口数…723口 金額…361,500円

2016年4月に発生した熊本地震の被災地の速やかな復興を願い、熊本県へ直接送金いたしました。この寄付金は、熊本県の予算に組み込まれ、被災地の道路補修工事や架橋等のインフラ整備に使われております。



出典：熊本地震デジタルアーカイブ
大部分の足場が撤去されて復旧が進む大小天守

西日本豪雨の被災地への寄付

寄付申込口数…888口 金額…444,000円

国際人道支援機関ジャパン・プラットフォームを通じて、2018年7月に発生した西日本豪雨の被災地への寄付を行いました。この寄付金は、被災地の復旧・復興を後押しするための支援等に使われております。

「ざぶん賞」実行委員会への寄付

寄付申込口数…548口 金額…274,000円

ざぶん賞は小中学生を対象に、水や海をテーマにした作文を公募しています。作文を通じて「命」や「自然」の大切さについて考えてもらうという趣旨に賛同し、寄付を行いました。

同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
公告方法	電子公告の方法で行います。 (公告掲載URL http://www.nsd.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株式会社 NSD

〒101-0063
東京都千代田区神田淡路町2丁目101番地
ワテラスタワー
<http://www.nsd.co.jp/>